

日本フィルハーモニー交響楽団

特別演奏会

2018年

9月2日日

午後2時開演

[午後1時20分開場]

東京文化会館

14:00, Sunday, September 2nd, 2018
at Tokyo Bunka Kaikan

<指揮>

西本智実

[ミュージック・パートナー]

Conductor: NISHIMOTO Tomomi,
Music Partner



ITOH
KEI

NISHIMOTO
TOMOMI

<ピアノ>

伊藤 恵

Piano: ITOH Kei

©武蔵草

プーランク:ピアノ協奏曲

Francis POULENC: Concerto for Piano and Orchestra

ストラヴィンスキー:バレエ音楽

《火の鳥》(1919年版)

Igor STRAVINSKY: Ballet Music "L'oiseau de feu" (1919 ver.)

ラヴェル:ボレロ

Maurice RAVEL: Boléro

料金 (税込) 2018年5月15日(火)発売

S席9,000円 A席7,500円 B席7,000円 C席6,000円

Gs席(65歳以上)5,000円 Ys席(25歳以下)3,500円

*Ys席、Gs席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。*未就学児の入場はご遠慮ください。

*出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。

*車いすの方及び障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。

*車いすでご来場予定のお客様は、当日のスムーズなご案内のため、チケットご購入後、ご購入席番を日本フィル・サービスセンターへご連絡ください。

託児サービス(事前申込制・有料) イベント託児®マザーズ TEL:0120-788-222 (平日10時~17時)

主催:公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

お申込み 日本フィル・サービスセンター TEL(03)5378-5911 [平日10時~17時] FAX(03)5378-6161 (24時間)

お問合せ 日本フィルeチケット♪ [席を選んでお申込みできます] www.japanphil.or.jp

チケットぴあ (0570) 02-9999 <http://pia.jp/t/japanphil> Pコード:116-507 e+【イープラス】 <http://eplus.jp/>
ローソンチケット (0570) 000-407 (オペレーター) <http://1-tike.com> Lコード:31911 東京文化会館チケットサービス (03) 5685-0650 [10時~19時]

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。



エレガンスと狂乱が煌めく20世紀フランス音楽。 西本智実と歩むパリの街角。

20世紀のフランスから生まれた3作品。いずれもエスプリ溢れる優美さと、聴き手のココロを刺激する斬新な響を併せ持っています。時には野蛮さも炸裂するこれらの作品の「色彩」を、マエストロ西本の華麗なる指揮が喚び熾します。伊藤恵の典雅なピアノで共演するプーランク作品では、20世紀の申し子とも言えるこの作曲家の光と翳を描き出します。

NISHIMOTO TOMOMI



©塩澤秀樹

西本智実 [指揮] NISHIMOTO Tomomi, conductor ミュージック・パートナー | Music Partner

イルミナート芸術監督兼首席指揮者、ロイヤルチェンバーオーケストラ音楽監督兼首席指揮者、日本フィルミュージックパートナー。岸和田市立浪切ホール芸術ディレクター。大阪音楽大学客員教授。松本歯科大学名誉博士。平戸名誉大使第1号。大阪国際文化大使第1号。名門ロシア国立響、国立歌劇場で指揮者ポストを外国人で初めて歴任。英国ロイヤルフィル、リンツブルックナー管、ハンガリー国立歌劇場他、ヨーロッパ・北米・アジア・南米・中東約30ヶ国から指揮者として招聘。2016年には中国国家交響楽団等を指揮し、中国においてもセンセーショナルに進出。国家戦略担当大臣より感謝状、文化庁芸術インターンシップ、出光音楽賞など受賞多数。イルミナート芸術監督としてオペラ・バレエの舞台演出も手掛ける。2013年ヴァチカン国際音楽祭より招聘。【枢機卿ミサ】ではアジアの指揮者として史上初めてサンピエトロ大聖堂で演奏し、長崎県平戸生月島に

伝わる『オラシヨ』の原曲「グレゴリオ聖歌」を455年ぶりに復元演奏した。2014年以降【ローマ教皇代理ミサ】の模様はヴァチカンTV放送により約35ヶ国に世界中継されている。なお、2014年には“才能と芸術性と功績に対して”ヴァチカンの音楽財団より【名誉賞】が最年少で授与。以降、ウィーンフィルと共に西本とイルミナートフィルがメインオーケストラを担っている。2004年『Newsweek JAPAN』「世界が尊敬する日本人100人」に選出。2012年～2015年中学数学3（日本文教出版）教科書巻頭メッセージ掲載。2015年エルマウ（ドイツ）・2016年伊勢志摩G7サミットの日本国CM及び日本国政府公式英文広報誌に、国際的に活躍している日本人として起用。2007年ダボス会議のヤンググローバルリーダーに選出。アメリカの3つの財団から奨学金給付を受け、ハーバード大学大学院（ケネディスクール）“エグゼクティブ教育”修了。

BSジャパン「ミステリアス・ジャパン」（毎週土曜日7:30～放送）のナビゲーター、音楽・指揮を務めている。また、NHKラジオ第一『NHKマイあさラジオ「サタデーエッセー」』レギュラーゲスト。

西本智実公式HP
<http://www.tomomi-n.com/>



©大杉隼平

伊藤恵 [ピアノ] ITOH Kei, piano

幼少より有賀和子氏に師事。桐朋学園高校を卒業後、ザルツブルク・モーツァルトウム音楽大学、ハノーファー音楽大学において名教師ハンス・ライグラフ氏に師事。エピナル国際コンクール、J.S.バッハ国際音楽コンクール、ロン＝ティボー国際音楽コンクールと数々のコンクールに入賞。1983年第32回ミュンヘン国際音楽コンクールピアノ部門で日本人として初の優勝。サヴァリッシュ指揮バイエルン国立管と共演し、ミュンヘンでデビュー。その後もミュンヘン・シンフォニカ、フランクフルト放送響、ベルン響、チェコ・フィルの定期公演などに出演。日本では「若い芽のコンサート」でN響と協演をはじめ、各オーケストラとの共演、リサイタル、室内楽、放送と活躍を続けている。CDの代表作は、シューマン・ピアノ曲全曲録音「シューマニアナ1～13」。2007年秋には全集完成記念コンサートを行った。さらに、2008年にリリースを開始した「シューベルト ピアノ作品集1～6」は1作ごとに注目を集め、第6集は2015年度レコード・アカデミー賞、第70回文化庁芸術祭賞優秀賞を受賞。最新盤は「ベートーヴェン ピアノ作品集」。また、サイトウ・キネンフェスティバル松本はじめ武生国際音楽祭、軽井沢音楽祭、リゾナーレ音楽祭、東京・春・音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポンなどに参加。2008年から2015年4月までの新たな8年シリーズではシューベルトを中心としたリサイタルを開催し好評を博した。1993年日本シヨパン協会賞、1994年横浜市文化賞奨励賞受賞。現在、東京藝術大学教授、桐朋学園大学特任教授。

次回西本智実演奏会 | 第378回名曲コンサート

発売日：2018年7月19日(木)

2018年
11月18日 日
 午後2時開演
 (午後1時20分開場 /
 午後4時終演予定)
 サントリーホール

指揮：西本智実 [ミュージック・パートナー] ピアノ：岡田奏
 ムソルグスキー(リムスキー＝コルサコフ編曲)：交響詩《禿山の一夜》
 ラフマニノフ：パガニーニの主題による狂詩曲 op.43
 ムソルグスキー(ラヴェル編曲)：組曲《展覧会の絵》

料金(税込)
 S席 9,000円 A席 7,500円
 B席 7,000円 C席 6,000円
 P席 5,000円
 Ys席(25歳以下) 3,500円
 Gs席(65歳以上) 5,000円



©塩澤秀樹

©Kazashito Nakamura